

平成30年7月豪雨災害
京都府災害派遣福祉チーム活動報告会



7月豪雨災害に対する
“京都DWAT”の活動について

京都DWAT事務局

平成30年7月豪雨災害の規模

- 平成30年6月29日(金)台風7号発生
→7月4日(水)日本海で温帯低気圧に変わり
西日本を中心に記録的な大雨をもたらす。

【岡山県倉敷市・災害経緯】

7月6日(金) 大雨**特別**警報 発令

同日 小田川氾濫

→堤防が決壊し、広範囲が冠水

京都DWATの活動状況

京都府災害派遣福祉チーム(京都DWAT)

- ・派遣日: 7月20日～8月13日
- ・派遣先: 倉敷市立岡田小学校
- ・派遣者: 4人1チーム(6班) 24名
- ・内 容: 避難所における福祉的な相談や支援、保健師、JRATチーム合同アセスメント
避難所の環境整備など

京都DWATの派遣経過

7月 6日(金)	大雨警報発令・小田川氾濫(真備町の4分の1が浸水)
7月10日(火)	現地へ先遣派遣
7月17日(火)	岡山県から京都DWATの派遣依頼
7月18日(水)	京都DWATの派遣決定～DWAT関係者へ派遣依頼
7月20日(金)	第1班派遣開始 ～24日(火)
7月24日(火)	第2班派遣開始 ～28日(土)
7月28日(土)	第3班派遣開始 ～8月1日(水) ※台風の影響で大雨警報発令のため1日支援中止
8月 1日(水)	第4班派遣開始 ～5日(日)
8月 5日(日)	第5班派遣開始 ～9日(木)
8月 9日(木)	第6班派遣開始 ～13日(月)
8月13日(月)	派遣活動終了 ～ 青森県へ引継

DWATの活動内容

1 活動の概略

- ・医療・福祉チーム合同アセスメント
- ・避難者への生活改善支援
- ・避難所の生活環境改善支援
- ・生活相談(なんでも相談窓口の開設)
- ・関係機関、団体との連携
- ・継続的な支援体制の支援

“岡山DWAT活動支援を共通目的として京都DWATの持てる力を活動に活かした”

DWATの活動～1日の流れ～

時間	内容
7 : 00	宿出発
8 : 00	岡田小学校到着 全体ミーティング
8 : 30	医療健康福祉ミーティング (DWAT・JRAT・看護・保健師)
9 : 00	他チーム合同アセスメント
10 : 30	リーダーミーティング
11 : 30	体操 JRATのサポート
12 : 00	休憩
13 : 30	医療健康福祉ミーティング
16 : 10	岡山・京都DWATミーティング
16 : 30	活動終了
	～車中にて1日のふり返り、宿帰着後報告書等作成

「なんでも相談」の運営



岡田小学校体育館入り口付近に設置された福祉相談コーナー「なんでも相談」。

まずは挨拶から始め、避難者のみなさんの生活を応援・支援しました。

避難者全員が非日常生活を強いられている＝誰もが要配慮者になる可能性を踏まえた福祉専門職だからできるソーシャルワークによる課題解決。

医療・保健・福祉合同チーム



医療・保健・福祉チームが連携し、避難者の健康管理を行いました。

保健師チームと合同でアセスメント、JRATとリハビリ体操 etc.



寄り添い支援

要配慮者の方の支援は、
避難所の中でも福祉専門
チームだからこそできる活
動でした。



↑視覚障害者の方への寄り添い支援



岡田小学校避難所の様子

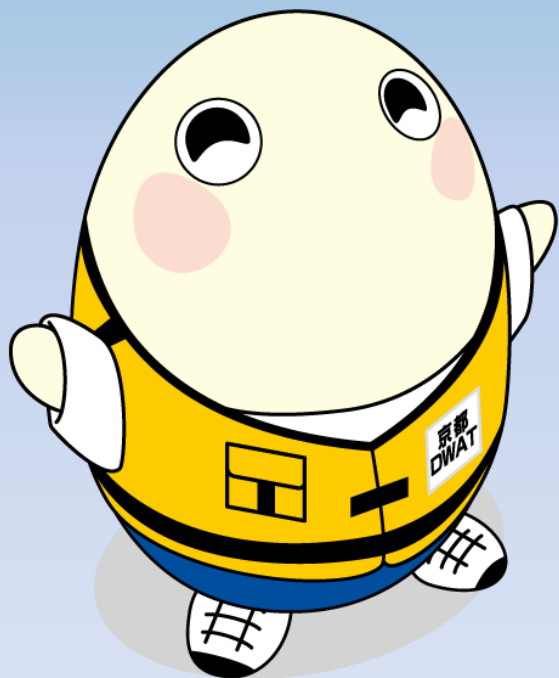


←避難所開設当初は、従来の避難所と同じで、通路も無く、ブルーシートが敷き詰められた状態でした。

避難所開設後約2週間で全面段ボールベッド、仕切り、そして冷房が効くようになりました。→



引き続き京都からできる支援を！



京都
DWAT